

パルシステム生協連、放射性物質検出のほうれん草出荷

Edited By LogisticsToday On 2011/04/21



パルシステム生活協同組合連合会は18日、今月11日に配達した「コアフード・ほうれん草」の一部で、国の出荷制限の掛かっている千葉県多古町産（北総ベジタブル）のほうれん草を誤って配達したと発表した。

誤って配達したほうれん草は、商品供給総点数1232点のうち74点。このほうれん草を出荷したのは、パルシステム千葉の習志野・市原センター、パルシステム埼玉の入間・白岡センター、パルシステム群馬の東毛・渋川・高崎センターの7センター。

パルシステムでは「今回誤ってお届けしたものと同一ロットのほうれん草を検査したところ、国が食品衛生法に定めている暫定規制値を下回っていることが確認した」として健康への影響がないことを強調する一方、配達された可能性がある顧客に対し、14日と15日に謝罪と廃棄の依頼を電話とハガキで伝えた。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/13197>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.